

は り や ま と し あ き
春山敏明市議会報告

パッチ^{ゆい}結ネット

NO.61 2017. 3. 11. (土)

赤坂町 6 5 - 4

TEL・FAX 2 4 - 0 3 7 4

E-mail haruyama@yomogi.jp

新 ホームページのアドレス

toshiaki-haruyama.net



平成29年度予算

一般会計465億9千万円(対前年度四千万増)

10特別会計合計327億5,660万円(同5,540万円増)

平成29年3月10日(金)に閉会になった2月定例議会では、議員提案議案1件と上程議案43件、並びに平成29年度の一般会計予算、10特別会計と2企業会計の議案の審議を行いました。平成29年度の予算案においては、予算編成の考え方として次のように説明がありました。「第一次総合計画最終年度にあたり、昨年度策定しました総合戦略を深化させ、交流人口、定住人口を増加させて、地方創生を更に加速化することを年頭に置いたもの～」として、以下の代表事業をあげています。

①交流拠点都市の佐野を生かし、秋完成の「佐野インランドポート」による、地域産業の活性化、雇用の確保を図る。5億2,628万円。

②11月下旬開催予定の「全国山城サミット」により、佐野の魅力を発信し交流人口の増加につなげる。700万円。

③教育・子育て関係で田沼西地区小中一貫校の整備。13億8,292万円(平成32年開校)。界小の校舎の増築と改修。2億182万円。(仮称)高萩・若宮統合保育園の建設。5億5,517万円。五つの『こどもクラブ』の開設。1,361万円。

こういった事業をあげ「若い人たちに佐野での子育て環境を広くPRし、定住化へとつなげたい」としました。

☆ その他の主な、新規事業と予算

①佐野パパプロジェクト推進事業 2,160万円

- ②出流原PA周辺総合物流開発整備推進事業 1,671万円
- ③日本女性会議開催(平成31)事業 89万円
- ④とちぎ結婚支援センター運営参画事業 15万円
- ⑤小規模保育事業所施設整備支援 1,125万円
- ⑥訪日ムスリムインバウンド推進事業 150万円
- ⑦都市計画マスタープラン策定事業 900万円
- ⑧(仮称)高萩中央公園整備事業 5,600万円
- ⑨特定空家等除却促進事業 1,000万円
- ⑩小学校児童フッ化物洗口事業 204万円
- ⑪小学校部活動指導者派遣事業 66万円

佐野田沼インター産業団地内 最後の区画売却成る!

産業団地内に唯一売れ残っていた大規模区画(3.9ha)が、2月に売りに出され初日に愛知県岡崎市のアイスクリームやシュークリーム等を生産する乳業メーカーに7億2,420万円で売却される。

運動公園野球場と陸上競技場 有料広告物の使用料を定める

佐野市都市公園条例の改正を行い、広告物の表示の使用料を定めた。野球場においては、レフト側とライト側のネットフェンスに表示面積1㎡1日につき1,620円(税込み)を徴収、広告主にとっては、大きな宣伝効果が期待できそう。

『佐野市いきいき元気館さの』を開設

12月議会で廃止を認めた「植野デイサービスセンター」の施設跡に、高齢者の健康づくりと介護予防知識の普及と要介護状態になることを予防するための施設「佐野市いきいき元気館さの」を開設。合わせて植野町で事業を行っていた「植野高齢者はつらつセンター」事務所をこちらに移動することになった。

陳情「佐野市運動公園運動広場における補助球場としての存続を求める陳情」は、全会一致で採択と成る。